

ペレットエアー搬送機

バキュームユニット NOVA1 取扱説明書

1

ADVANCE

Easy Moving

TECHNICAL MANUAL USE AND MAINTENANCE

NOVA 1 VACUUM UNIT

NOVA 1



目次

- 1 一般事項
 - 1. 1 取扱説明書の利用方法
 - 1. 2 装置の説明
 - 2 技術データ
 - 3 構造の説明
 - 4 安全機能
 - 4. 1 品質保護レベル
 - 4. 2 電気絶縁レベル
 - 4. 3 危険物質が含まれていない宣言
 - 4. 4 運転停止中の安全性の確保
 - 4. 5 運転停止中の移動の安全確保
 - 4. 6 銘板
 - 5 バキュームユニットの正しい使用方法
 - 6 不正使用
 - 7 輸送と開梱
 - 8 器材とアクセサリー
 - 9 設置
 - 9. 1 準備作業
 - 9. 2 設置時の義務
 - 9. 3 設置場所
 - 9. 4 バキュームユニットの壁への取付け
 - 9. 5 バキュームユニットとホースの取付け
 - 9. 6 電気配線
 - 10 システムの設置説明
 - 11 バキュームユニットの使用法
 - 11. 1 燃料搬送のバキュームユニットの使用法
 - 11. 2 バキュームユニットの掃除機としての利用
 - 12 メンテナンス
 - 12. 1 定期メンテナンス
 - 12. 2 ダストボックスを空にする
 - 12. 3 吸い込まれたダストの処分
 - 12. 4 フィルターカートリッジのメンテナンス
 - 13 修理とスペア部品
 - 14 騒音について
 - 15 振動について
 - 16 トラブルシューティング
 - 17 保証について
- ADVANCE システム例

はじめに

お客様へ

この度は Advance のペレットエアー搬送機 NOVA を購入頂きありがとうございます。Advance の NOVA バキュームユニットは下記により設計されています。

the Machinery Directive 2006/42/CE (transposed into Italian Legislation by Decree Law 17/10),

Low Tension Directive 2006/95/CE, and Electromagnetic Compatibility Directive 2004/108/CE.

このシステムは最高の素材を使い怪我や危険のリスクを低減するシステムです。

取扱説明書を熟読して正確に指示に従って下さい。そして具体的に指示されていない場合、上記安全上の理由により、いかなる場合も介入しないで下さい。

最適な結果を得る為には可能な限りメーカーの標準部品をご使用下さい。

1 一般事項

1. 1 取扱説明書の利用方法

取扱説明書はメーカーにより書かれておりバキュームユニットの重要な事項が記載されています。システムが設置された物、あるいは転売された場合は本取扱説明書は新しい所有者、ユーザーへ引き渡して下さい。バキュームユニット全体の使用、保管に対しては慎重に行ってください。本取扱説明書は最適な作業と安全を維持している間は最高のパフォーマンスを得られるように正しい取扱い方法を説明してあります。メーカーの書面による許可なしに本取扱説明書をコピーしたり回示する事は禁じられています。メーカーは第三者に対して予告なしに機器のアップグレードや修正をする権利を有しています。

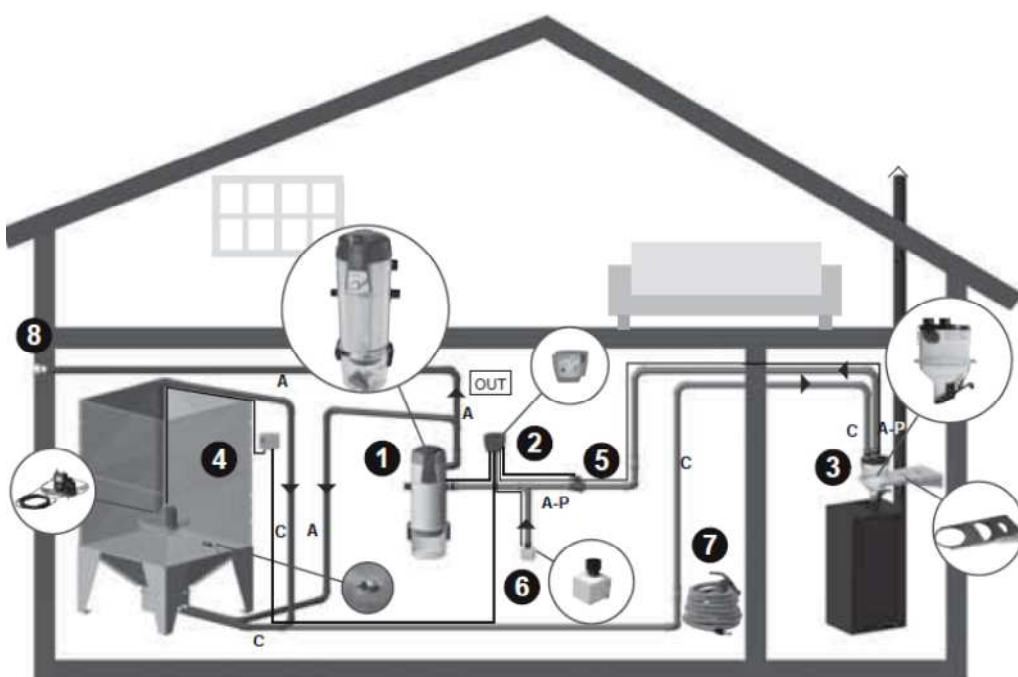
1. 2 装置の説明

アドヴァンスのバキュームシステムはペレットの搬送を自動化するために研究され開発されました。アドヴァンスのバキュームシステムは3つの主要機器をパイプで繋ぐ様に構成されています。

：バキュームユニット、デイスペンサータンク、ペレットタンク。

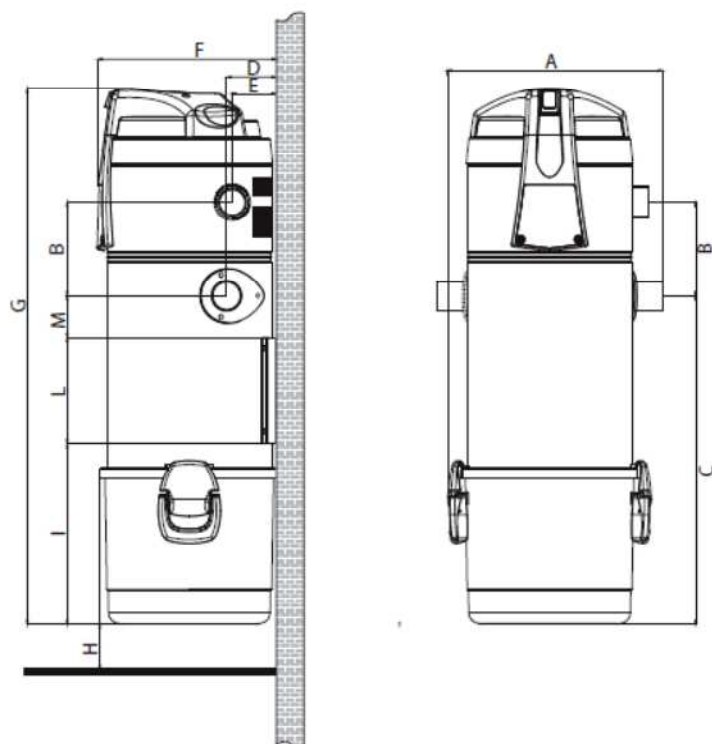
設置が簡単で主にバイオマスボイラーに便利で安全にするシステムです。ボイラーおよびその周辺を掃除する為の掃除機としての機能を持ちユーザー自身で可能です。

- ①バキュームユニット
- ②コントロールパネル
- ③デイスペンサータンク
- ④ペレットタンク
- ⑤手動式ボールバルブ
掃除用バキューム
切り替え
- ⑥掃除用バキューム
吸込み口
- ⑦掃除用フレキシブル
ホース
- ⑧排気口

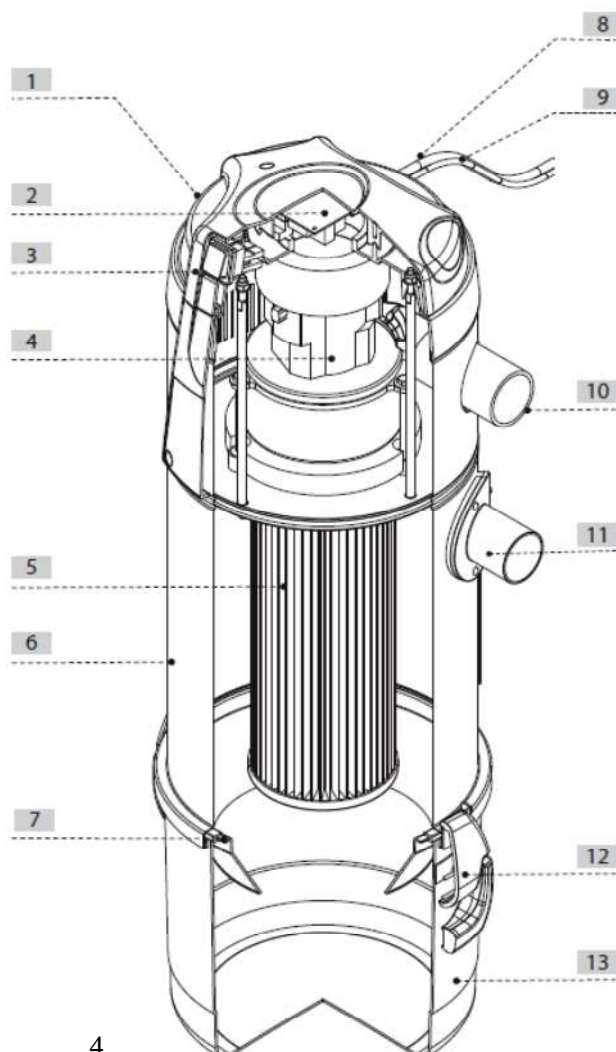


2 技術データ

Nova 1 model



- 1：防音ドーム
- 2：電子基板
- 3：メインスイッチ
- 4：モーター
- 5：フィルターカートリッジ
- 6：本体
- 7：ダストコンテナ用ガスケット
- 8：起動信号用ケーブル（細い線）
- 9：電源ケーブル
- 10：エアーベント
- 11：ダキュト吸入口
- 12：ハンドル、開閉用フック
- 13：透明ダストコンテナ



Model	NOVA 1
項目	AP1000.50.00
ダスト吸入口径	Φ50mm
排気口径	Φ50mm
保護レベル	I P20
電源	230 A C
周波数	50/60Hz
モーターパワー	1.35KW
電流	5.8A
オプションバキューム器	12V/DC
最大排気量	213m3／h
フィルター表面積	6700 c m3
ダストコンテナ要領	21L
通気口	必要
重量	10.5kg
寸法 A	363mm
寸法 B	158mm
寸法 C	555mm
寸法 D	76mm
寸法 E	86mm
寸法 F	305mm
寸法 G	906mm
寸法 H (min)	100mm
寸法 I	356mm
寸法 L	180mm
寸法 M	200mm
騒音	70dB 以下

※騒音レベルは設置の環境およびシステム内容によって異なります。

3 構造の説明

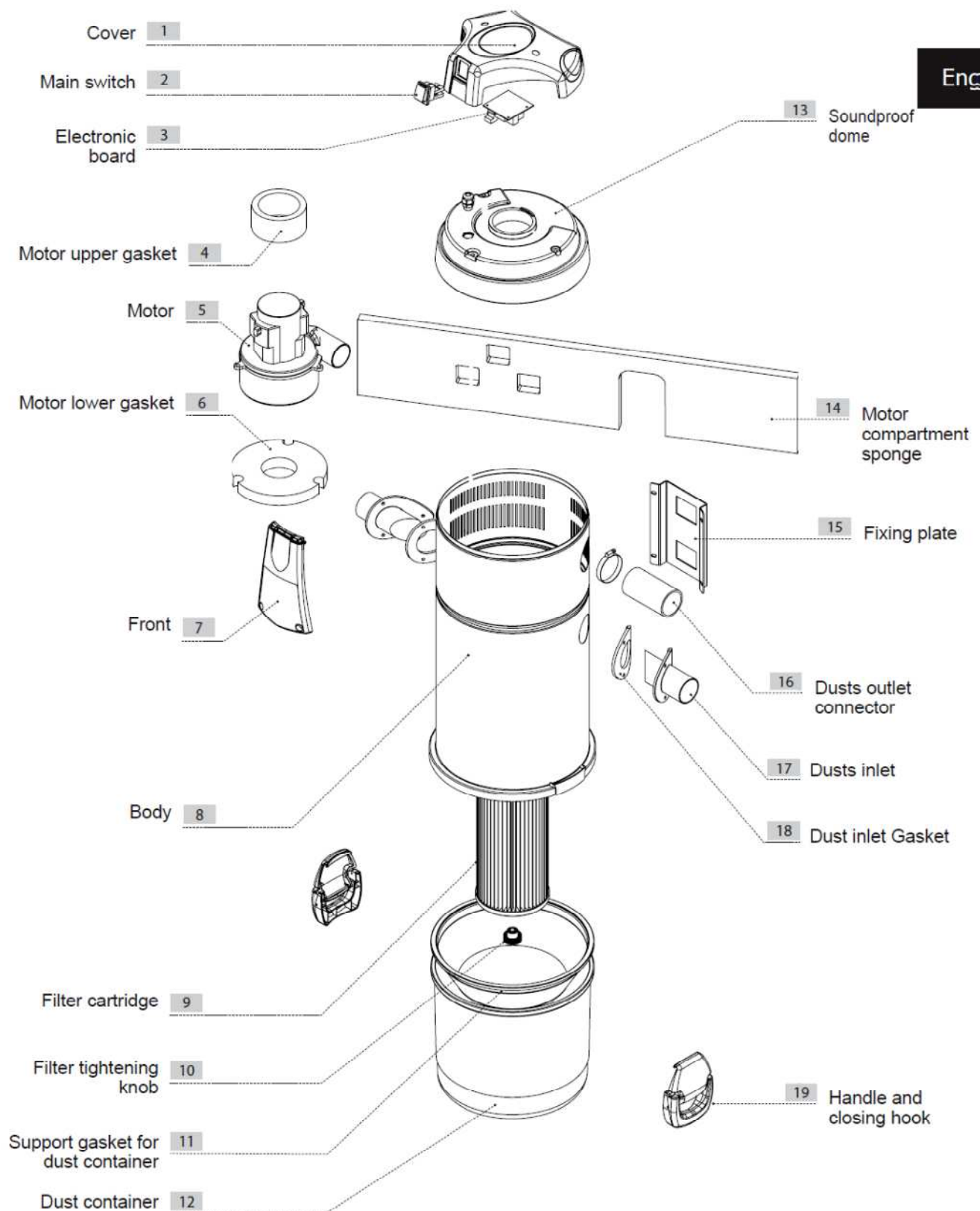
バキュームユニット NOVA1 はステンレスと樹脂で設計されており、環境や圧力に適応するポリプロピレン、ABS 樹脂を使用しています。機能、パワー、使用能力を含む僅かな基本的要素を見落とすことなくヨーロッパで定められた全ての基準によって設計、製造されています。

<NOVA1 の特徴>

- ステンレスで設計され独立した円筒形
- 大容量のダストコンテナ (21L)
- スピニングモーターは単相、ブラシ式電気モーター
- 二重の保護電子制御板 (電圧下で)
- 濾過クラスは E11 で水洗い可能なポリエステル製のフィルターカートリッジ
- 保護レベル IP20

この製品の電気絶縁レベルはクラス 1 です。

3. 1 分解図



- 1：カバー 2：メインスイッチ 3：電子基板 4：モーター上部ガスケット 5：モーター
 6：モーター下部ガスケット 7：フロント 8：本体 9：フィルターカートリッジ
 10：フィルター締め付けノブ 11：ダストコンテナ用ガスケット 12：ダストコンテナ 13：防音ドーム
 14：モーター仕切りスポンジ 15：壁掛けプレート 16：ダスト排気口 17：ダスト吸入口
 18：吸入口ガスケット 19：ハンドル兼開閉フック

4 安全機能

Directive Machine 2006/42/CE（立法上の命令 17/10 によってイタリア語で移される）により提供される安全規則に従って、低電圧 Directive 2006/95/CE によって、EMC Directive 2014 108 EC によって、60335-1 (2008)で EN によって確立される家庭用電気装置と C EN 60335-2-2 (2011)規則のための基準に、NOVA1 適応しています。そして、それは 250V 以下、標準テンションによる家庭用掃除機のための特定の規則です。

使用方法、メンテナンスについて本取扱説明書を熟読する事をお勧めいたします。

さらに下記注意事項に従って下さい。

- 他の目的でバキュームユニットを使用しないで下さい。
- ディスペンサータンク、ペレットタンク周辺へ子供を近づけないで下さい。
- 本取扱説明書に沿って安全に責任のある立場の人によって機械の調整を行うよう指示してある限り精神的に障害のある人、感覚的に問題のある人（子供含む）知識のない人は使用出来ません。
- システム周辺で子供を遊ばせないで下さい。
- 下記問題が発生した場合、電源の供給を直ちに止めて下さい。
 - ・電気ケーブルが損傷している。
 - ・バキュームユニットが雨でぬれている。または湿気にさらされている。
 - ・バキュームユニットが衝撃を受けた。または本体に損傷が見られる。
 - ・バキュームユニットのメンテナンス及び修理をする時。
- ダストフルターのメンテナンスやゴミを捨てる際は手袋とマスクを着用して下さい。
- メーカー純正のスペアパーツや付属品のみをご使用して下さい。
- オプションの吸入口をを設置する場合はシステムを区切れるように必ずボールバルブ（AP2000.50.00）を設置して下さい。
- 熱い灰や残り火を吸引する場合は必ず金属灰セパレーター（AP7200.32.00）を必ず設置して下さい。
- 液体を吸引する場合はリキッドセパレーター（AP7200.32.01）を必ず設置して下さい。
- 冷めた灰を吸引する場合は常にフィルターカートリッジを綺麗にして下さい。
- 布きれや重たいものは吸引しないで下さい。
- フィルターカートリッジ無しで使用しないで下さい。
- 排気用パイプ及びモーター冷却用吸入口を塞がないで下さい。
- 本体部品とバキュームアクセリーなどと接触させないで下さい。
- 同時に異なる吸入口を使用しないで下さい。
- 長期未使用、長期間使用されていないと予想される場合は電源供給を切り離していない状態でサービスを行わないで下さい。
- 設置が完了した後、建材（コンクリート、石灰廃棄物、石膏粉末など）を吸引しないで下さい。直ぐにフィルターが目詰まりします。

最後に、機器にはイラスト表示、危険マーク、警告マークが示されています。必ず守らないと危険な状態を引き起こすことを肝に命じて下さい。

警告：TECNOPLUS S.R.L. は購入者または代理店が購入者の代わりに購入した製品に少しでも変更や調整を加えた場合、保証も責任も拒否します。このデバイスは、品質とアプリケーションの観点から、顧客のニーズを完全に満たすことができます。この製品に使用された材料、コンポーネントは全て CE 安全規則に準拠しています。関連する証明書は TECNOPLUS S.R.L.本部に保管されています。

アドヴァンスを設置する建物はその地域の安全規則に必ず従って下さい。

4. 1 品質保護レベル



IP20：この装置は 12mmを超える固形物に対して保護機能があります。防水機能はありません。

4. 2 電気絶縁レベル



CLASS I：電気器具には基本的な絶縁が施されています。主電気装置からアースを取って下さい。

4. 3 危険物質が含まれていない宣言

TECNOPLUS S.r.l.の製品および器具は、実施されている健康および環境保護規制によって制定された規制に準拠し、CE 規則 1907/2006 に従った SVHC 分類物質（非常に懸念の物質）を含まない材料で製造されていると宣言しています。（REACH：登録、評価、許可、規制の化学物質）。

これらの物質は原材料の処理サイクル中および当社製品の製造サイクル中に使用されていませんが、は、原材料（百万分の 1）の微量汚染のために完全に除外することはできません。

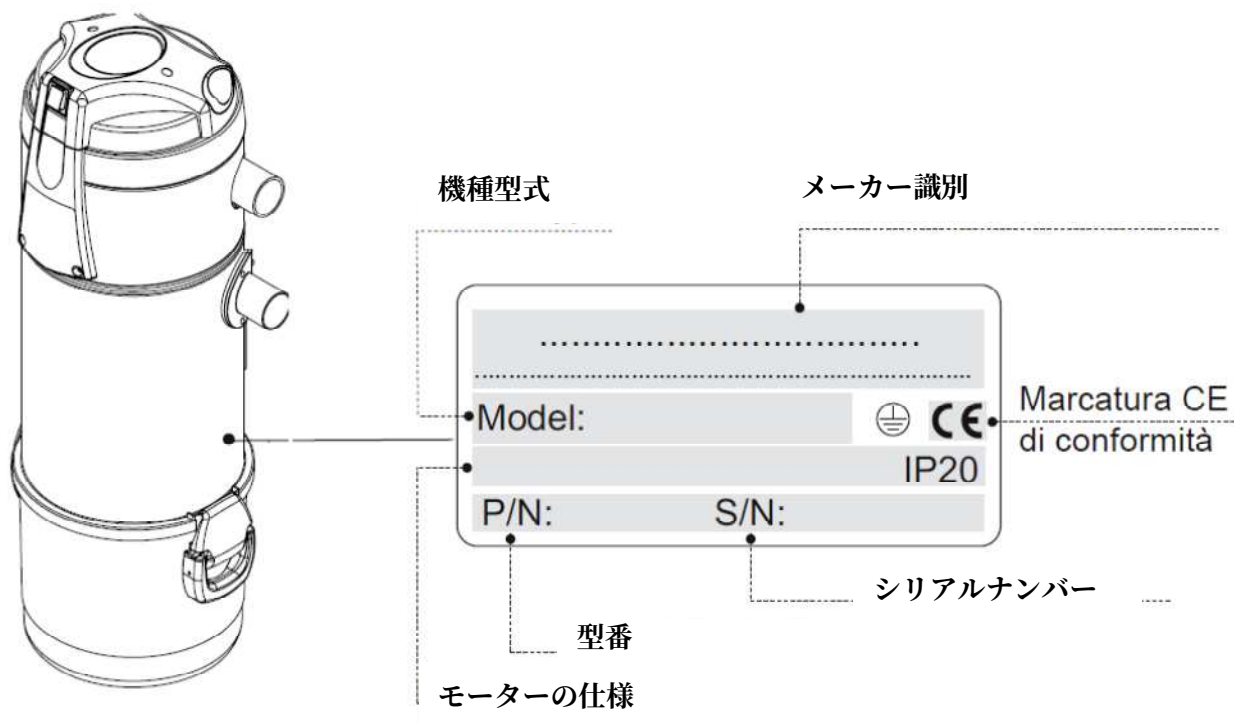
4. 4 運転停止中の安全性の確保

電気部品へのアクセスは吸引モーターが組み込まれている防音ドームへ固定されているネジを外す事で保護されているカバーを外す事が出来ます。電子基板やモーターの取扱いは有資格者のみが行えます。電源コードをコンセントから抜いて行って下さい。

4. 5 運転停止中の移動の安全確保

装置内は分解できない部品はありません。特殊なネジで固定され保護しています。TECNOPLUS S.r.l は顧客により移動され改造された場合、一切の保証をいたしません。

4. 6 銘板



5 バキュームユニットの正しい使用方法

バキュームユニット Nova1 は ADVANCE によって設計されました。下記の特徴、施設で使用されます。

■パイプの接続はΦ50

■電源は 220/240V または 100/120V（北米、日本）

■家庭内のユーティリティールーム、廊下、バルコニー、キャノピー等に設置するのが適しています。
（悪天候から保護される場所）

バキュームユニット Nova1 は下記の特徴でバイオマス固形燃料を搬送するように設計されています。

■長さ 45 mm以下、直径Φ6 以下

■ウッドチップ

■果実の乾燥した殻

■オリーブの種

■とうもろこし

EN 1461-2 / A1 規制に準拠した製品を提供できる小売業者から、高品質のペレット燃料を購入し、証明された固体燃料を使用することを推奨します。最も重要な商品規格は下記です。

■ENplus (Europe)

■DINplus

■ÖNORM M7135 (Austria)

■SN 166000 (Switzerland)

■DIN 51731 (Germany)

燃料の品質が使用するボイラーの取扱説明書に記載されている内容に適応する事を常に確認して下さい。

6 不正使用

不適切で危険な下記状況でのシステム使用はしないで下さい。重要な事項です。

■バキュームユニットは織物や重量物を吸引しないで下さい。

■バキュームユニットは金属製燃焼灰セパレーターを使用しないで白熱した灰を吸引しないで下さい。

■液体セパレーターを使用しないで液体を吸引しないで下さい。

■建築廃材（コンクリート、石膏の粉末など）を吸引しないで下さい。

■バキュームユニットは切り替え用のボールバルブを装着せずに掃除機として使用しないで下さい。

さらに本製品は爆発の危険がある環境では使用出来ない設計です。

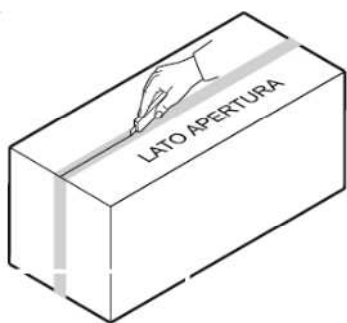
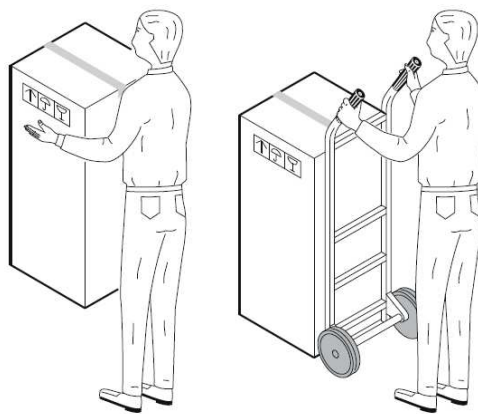
■爆発の危険性がある火薬や個々では安全でも混ぜると危険な化学薬品などは吸引しないで下さい。

■爆発性の環境下や標準外の温度、圧力、湿気での掃除機の使用は出来ません。

上記以外の器具の使用は禁じられています。特定のタイプの材料を吸引するために改造する場合は書面にてメーカーの許可が必要です。製造された目的以外でシステムを使用する事は製品に損傷を与え、使用者に安全を危険にさらす状況となります。

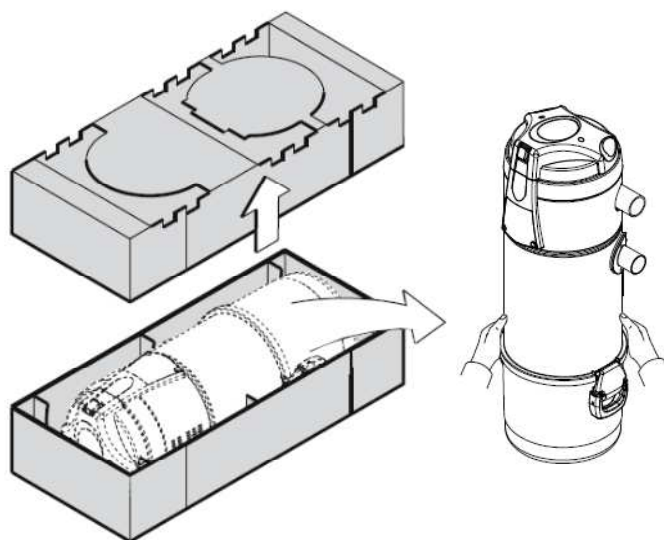
7 輸送と開梱

- ①必要に応じてカートや他の人の助けを借りて下さい。



- ②梱包を地面に置いて、右図の様にカッターでテープを切って開梱して下さい。

- ③開梱したら緩衝材を外してバキュームユニット立てて下さい。
ダストコンテナ内に付属品をダストコンテナを開けて取り出して下さい。



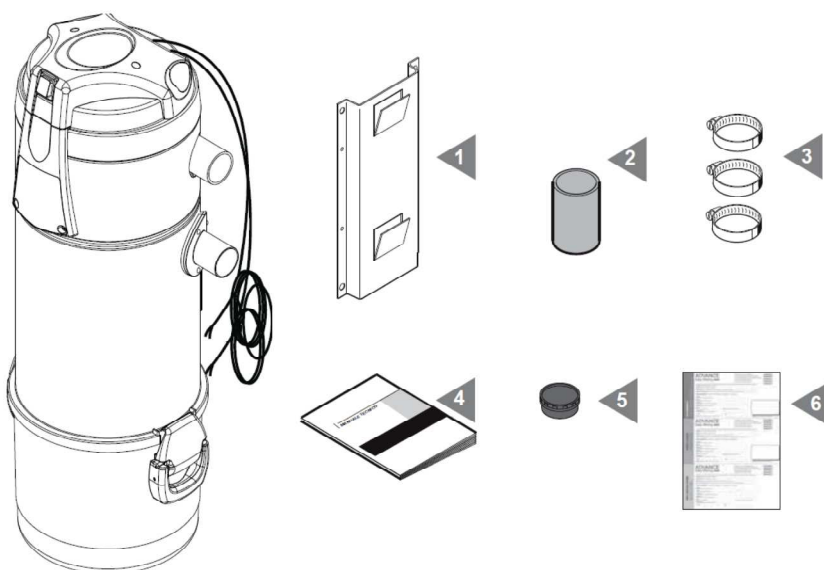
梱包材は規則に従って処分して下さい。

8 器材とアクセサリー

バキュームユニットには下記が同梱されています。

- ①壁掛け用固定ブラケット x 1
- ②パイプ接続用ラバースリーブ x 1
- ③接続スリーブ用ホースクランプ x 3
- ④取扱説明書 x 1
- ⑤ダスト口キャップ x 1
- ⑥保証書

バキュームユニットと上記付属品が揃っている事を確認して下さい。
万が一損傷がある場合は直ちに運送会社、ならびに販売店へご連絡下さい。



9 設置



警告：これらの施工は認定された技術者のみ行って下さい。

9. 1 準備作業

製品は組み立てられた状態で納品されます。ディスペンサータンクを使用する前に下記を確認下さい。

- パッケージに損傷が無いか確認して下さい。
 - 製品に損傷が無いか確認して下さい。特に突起部品を確認して下さい。
 - フィルターカートリッジが正しく閉まっている事を確認して下さい。
 - 機器と付属品（8 項参照）問題ないか確認して下さい。
- もし損傷や付属品不足などがあった場合は取付けしないで販売店へ連絡して下さい。

9. 2 設置時の義務

製品を正しく動作させるために下記を厳守して下さい。

- 本書に記述されている事項のみ実施して下さい。
- 適応される規則、法令に従って施工して下さい。
- システムと使用方法をユーザーへ説明して下さい。
- メンテナンス方法をユーザーへ説明して下さい。
- システム使用において予測される危険な行為をユーザーへ説明して下さい。

9. 3 設置場所

セントラルバキュームユニットの使用は、最良の配列選択した資格のある人員によって実施されるパイプネットワークの存在を意味する。正しい設置について下記に示します。

- バキュームユニットは悪天候、湿度、激しい温度の環境から保護して下さい。
- 過剰な高温の機器から離して下さい。
- メンテナンスや修理が容易に出来る様に、ユニットの周りに作業スペースを設けて下さい。

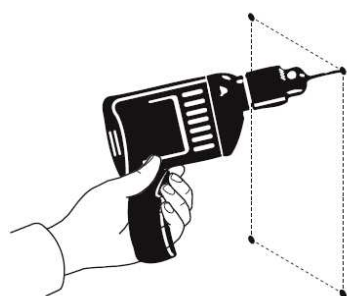
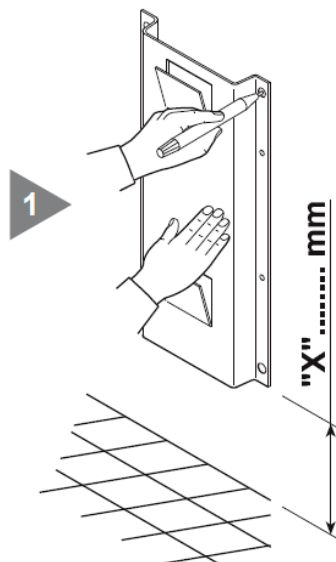
騒音を低減するために、以下の提案を参照して下さい。

- 荷重に耐えうる強固な壁に固定して下さい。
- 室内の仕切りの壁に固定しないで外壁に固定して下さい。
- 両サイドの壁を防音壁にすると音が割れて相対する壁で共鳴する可能性があります。
- ことによると天井にも防音処置を施して下さい。

9. 4 バキュームユニットの壁への取付け

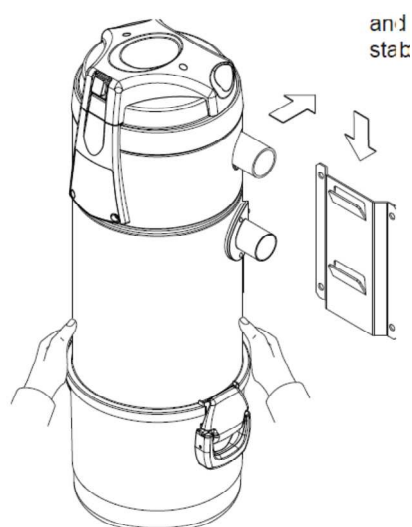
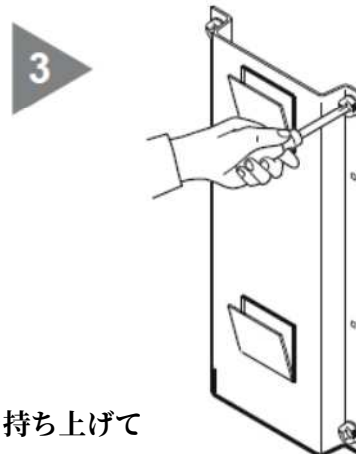
総重量の 7~8 倍の重量を永久に支える事を考慮して、バキュームユニットは金属のブラケットと適切なボルトで固定して下さい。設置する高さはダストコンテナを容易に空にして、ダストフィルターを交換できる高さにして下さい。下記の手順に従って施工して下さい。

- ①壁固定用のブラケットを壁に当てて固定用ネジの穴位置をマーキングして下さい。



- ②ドリルで下穴を開けて下さい。

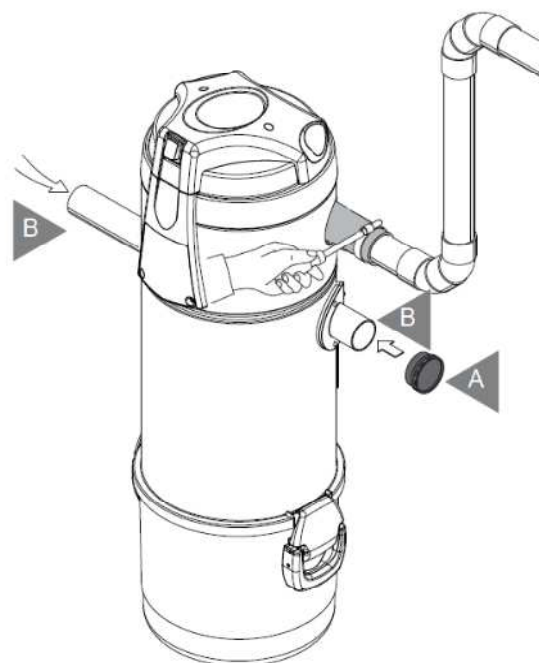
- ③ネジでブラケットを壁に固定して下さい。



- ④バキュームユニットを持ち上げてブラケットのフックに引っ掛けて下して下さい。

9. 5 バキュームユニットとホースの取付け

- ①パイプキャップ (A) はシステムにおいて使用しないポートがある場合、キャップで閉じて下さい。
開いたままだと吸引力が低下します。



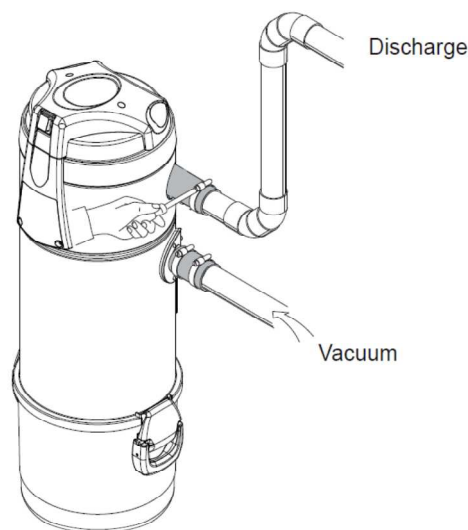
- ②吸気口、排気口をスリーブまたはパイピング部品を使って接続して下さい。



排気口、吸気口へシステムパイプを直接差し込まないで、必ずスリーブで接続して下さい。

排気を屋外へ排出する場合は下記を厳守して下さい。

排出パイプの長さは 5m 以内



ボイラーへのバキュームユニットによる搬送などの様々な異なるタイプシステムの場合の注意事項は付録 A を参照して下さい。

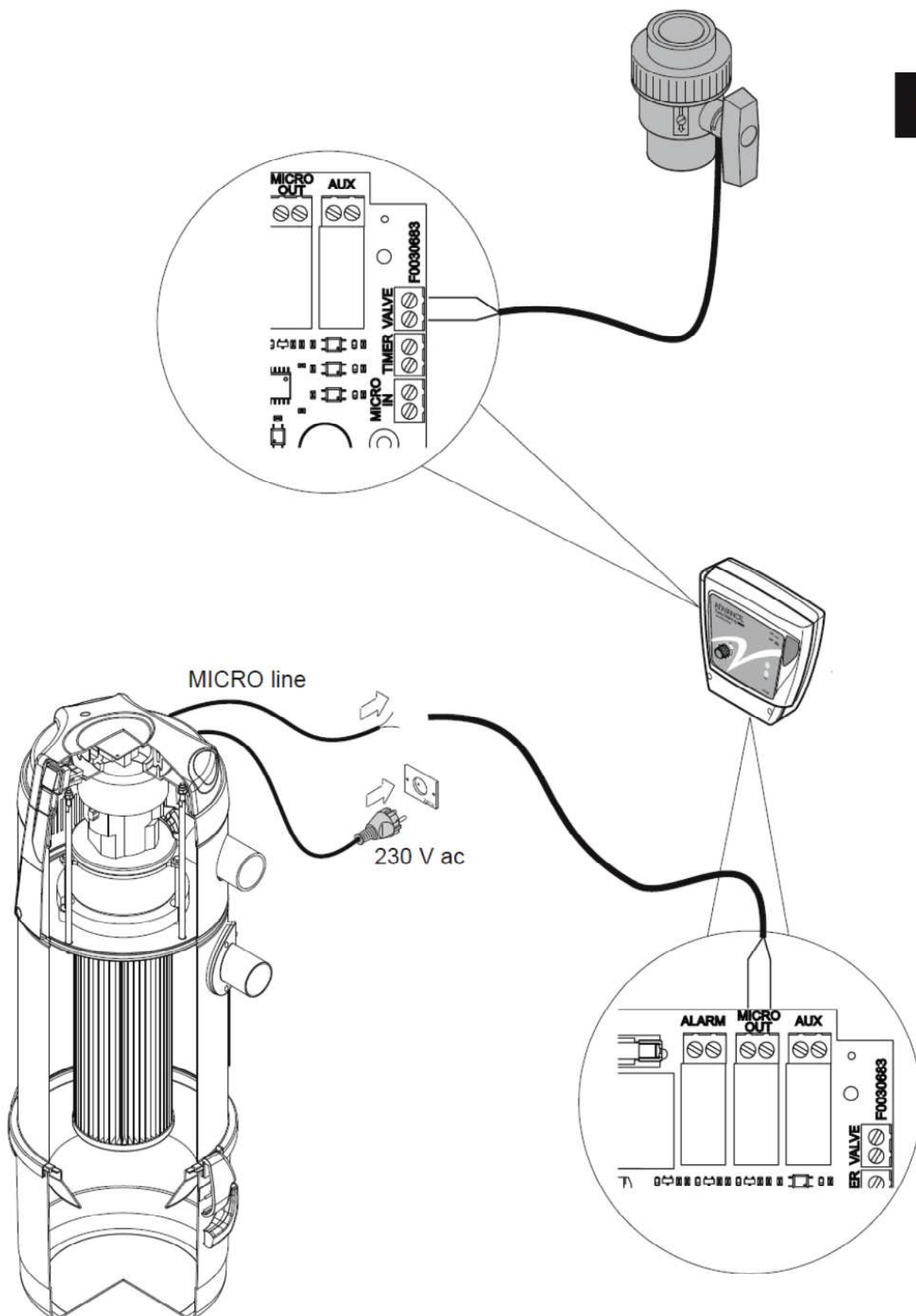
9. 6 電気配線



警告：電気配線は有資格者のみが工事出来ます。

電気接続を行う前に電源電圧が機器の銘板に記載されている内容に適応している事を確認して下さい。メーカーは人為的または不適切な電気設備に起因する物的損害に対して一切の責任を負いません。接続については以下の手順で行って下さい。(図参照)

- 起動信号入力ケーブル (MICRO LINE) をコントロールパネルの MICRO OUT クリップ (マニュアルを参照) に接続します。
- 電源ケーブルを適応するコンセントへ差し込んで下さい。
- 有効な電気安全規則に従っていることを確認して下さい。
- 暫定的な分電盤などから配電する事を推奨します。(サイトスイッチボードなど) を使用して電子部品の損傷を避ける事が出来ます。
- 1 つまたは複数の吸込口がある場合は、手作業でボールバルブを取り付け部に挿入し (付録 A を参照)、マイクロスイッチケーブルをコントロールパネルの VALVE クリップに接続します (コントロールパネルのドライブマニュアルを参照)。



10 システムの設置説明



注意：システムの設置は有資格者のみが行って下さい。

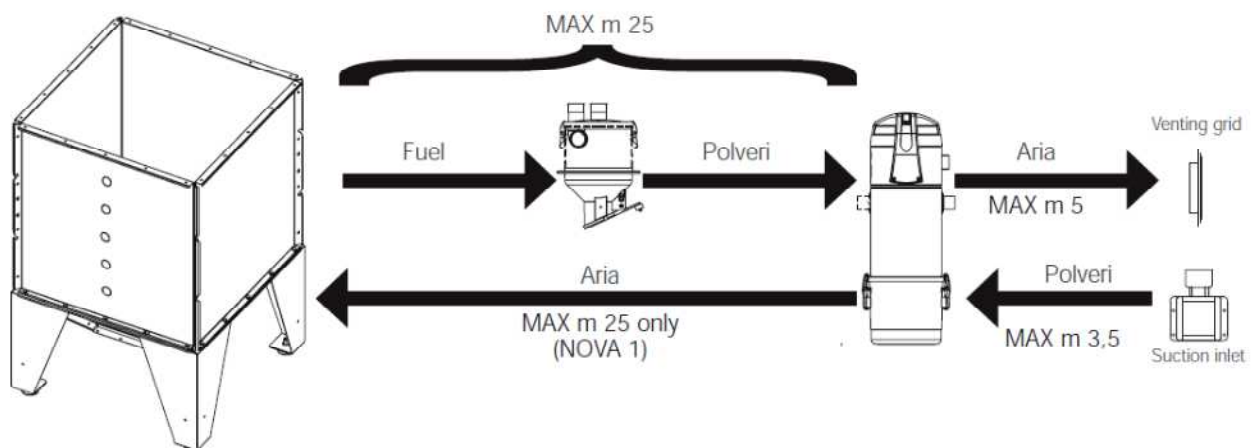
パイプの接続

許容されるバキュームユニットと接続するパイプと各機器との長さは暫定的な数値です。ADVANCE のシステムを構築する為には丈夫で耐久性の高い材料を使用する必要があります。静電気防止被覆されたΦ50 や PVC などの材料を使用して下さい。最大の性能を発揮する為には各接続部が耐水性でなければなりません。パイプは出来るだけ直線的に構成するのがベターです。曲げが多いと短いパイプの接続が多くなります。吸込み、排出のパイプを併用で使しないで下さい。一部の接続においては内面がスムーズで帯電防止樹脂製のスパイラル管を使用する事も可能です。フレキシブルパイプを使用する場合の最小曲げ半径は 30 cm 以上にして下さい。これは最小の接続にする為にはフレキシブルパイプを使用する事は良い事です。150 cm 毎に壁にパイプを固定して下さい。

水平の接続は同じ高さに接続して下さい。垂直の接続は 3.5m 以上にしないで下さい。

固いスチールパイプとフレキシブルパイプを接続する場合フレキシブルパイプの螺旋の内側とスチールパイプを接続して帯電防止機能を持たせて下さい。静電気を防止するためにシステムは下記規則に従って施工して下さい。

警告：ADVANCE オリジナルの接続部品及び付属品を使用する事をお勧めいたします。ADVANCE システムを導入して使用する前に、本取扱説明書を熟読して下さい。ご不明な点は設置者へお聞き下さい。ADVANCE システムの建築、設置は設置する場所の関係する法令に従って施工して下さい。

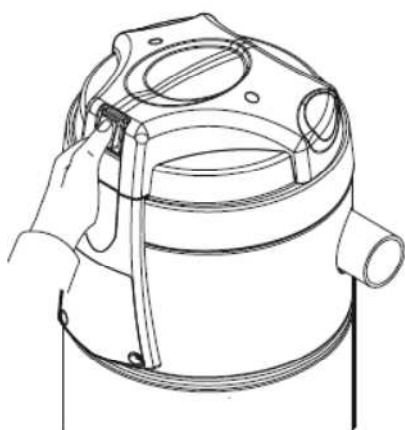


ADVANCE 部品の建築、設置は設置する地方の条例に従って施工して下さい。

11 バキュームユニットの使用法

バキュームユニットの電源を一旦入れると手動の切り替えボールバルブを閉じた後、コントロールパネルは吸入口へホースを挿入する度にスタートする事が可能です。バキュームユニットはコントロールパネルの電子基板へ組み込まれた接点または掃除機用のソケットへ組み込まれた接点によって吸引モーターを始動させます。

11. 1 燃料搬送のパキュームユニットの使用法

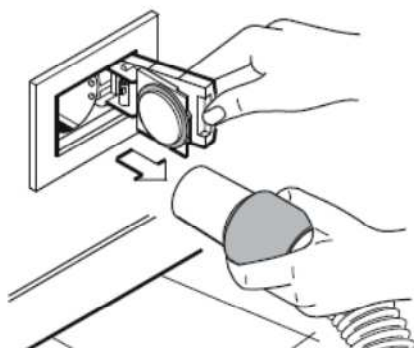
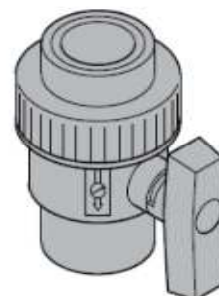


1

メインスイッチを押して下さい。電源が接続されていればランプが点灯します。

手動切り替えのボールバルブを設置している場合
開いているか確認して下さい。

2

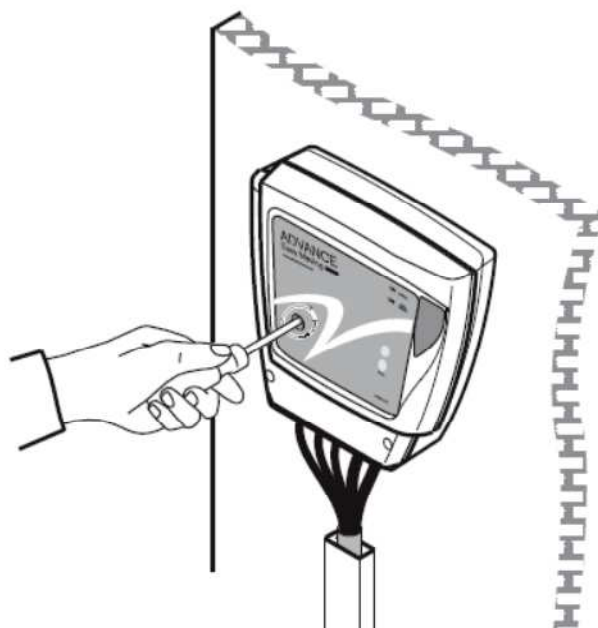


3

掃除用のフレキシブルホースが差し込まれている場合は
引き抜いて下さい。

コントロールパネルのレギュレータを時計回りに
回すとペレットタンクからディスペンサータンク
へのペレット搬送時間を長く出来ます。
(コントロールパネルの取扱説明書参照)

4



5

ON-OFF ボタンを押すと、赤い電源ランプが点灯して
燃料搬送システムが稼働します。

11. 2 バキュームユニットの掃除機としての利用



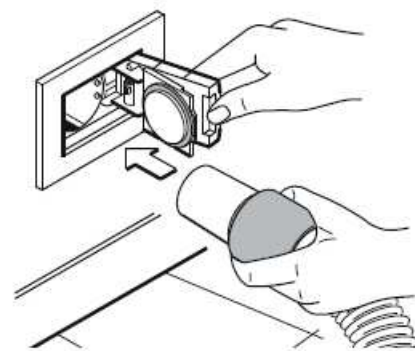
1 メインスイッチを押して下さい。電源が接続されていればランプが点灯します。

作業に必要なアタッチメントを選んでフレキシブルホースへ接続して下さい。用途、作業面積などに応じてアタッチメントは交換して下さい。



3 設置されている手動ボールバルブを閉じて下さい。

フレキシブルホースの反対側を吸入口へ差し込んで下さい。差し込むことにより吸引モーターが作動します。



掃除機の使用が終わり、フレキシブルホースをハウジングへ戻したら、コネクタの蓋を持ってホースを抜いて下さい。吸入中にホースをぬくとコネクタの蓋が吸引力で引っ張られてコネクタへ激しく衝突します。



掃除機で使用する場合、システム全体が吸引作業を完全に終了させるために電源が切れるまで数秒要するようにプログラムされています。

12 メンテナンス



メンテナンスの際は電源コードを必ず抜いて下さい。また手袋、マスクを着用して下さい。

12.1 定期メンテナンス

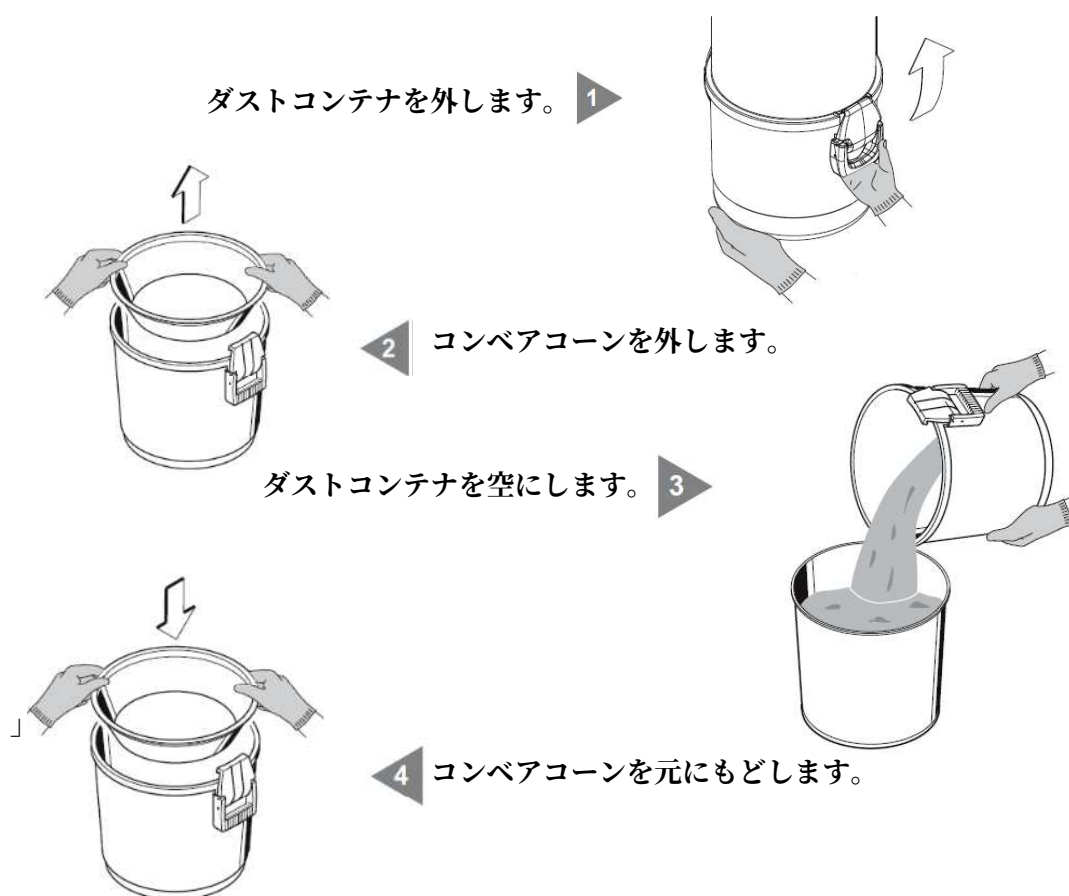
バキュームユニットは常に効率的に使用出来、深刻な問題を起こさない様に総使用時間に応じてメンテナンスを行う必要があります。

期間	メンテナンス内容	実施者
15 日毎※	フィルターカートリッジのクリーニング	ユーザー
15 日毎	ダストコンテナの排出	ユーザー
毎年	フィルターカートリッジの交換	施工代理店
毎年	排気の詰りの確認	施工代理店
2 年毎	電気モーターカーボンの交換	施工代理店

※冷めた灰のみを吸入する場合は吸引力を維持するために常にフィルターカートリッジを綺麗にしておくことをお勧めいたします。

12.2 ダストボックスを空にする

ON/OFFスイッチを押してバキュームユニットをOFFにして下さい。



ダストボックスを元のバキュームユニットの下部に戻して開閉フックを閉めて下さい。ON/OFFボタンを押して電源を入れて下さい。

ダストボックスにはガスケットが取り付けられています。メンテナンスの際はガスケットが装着されているか必ず確認して下さい。

12.3 吸い込まれたダストの処分

バキュームユニットで集塵されたダストは地方自治体の法令に従って正しく処分して下さい。

12.4 フィルターカートリッジのメンテナンス



警告：常にフィルターカートリッジが正しい位置にしっかり取り付けられている事を確認して下さい。間違った位置や緩んでいると損傷の原因になります。フィルターカートリッジを使用せずにバキュームユニットを稼働させないで下さい。フィルターカートリッジはメーカー純正品をご使用下さい。

フィルターカートリッジは以下の手順で再生します。

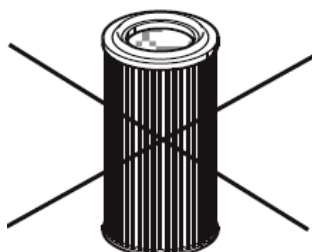
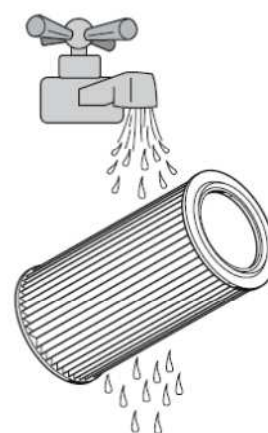
A) 表面をエアブローして下さい。

B) 汚れたカートリッジを別の掃除機で表面を綺麗にして下さい。カートリッジを振るとホコリが取れやすくなります。折り目に入り込んだ大きめのゴミは事前に取り除いて下さい。

C) 表面を綺麗にしたら水で洗い流して下さい。この時も折り目に入り込んだ大きなゴミは取り除いて、カートリッジを振って下さい。

警告：フィルターカートリッジを洗浄した後、再組する前に完全に乾燥させて下さい。

表面に水や湿気を残したまま再組しないで下さい。



フィルター部が切れている場合はそのまま使用せず、新しいものと交換して下さい。

13 修理とスペア部品

13.1 修理基準

このマニュアルで指示されていない修理やメンテナンス以外で機器を分解、改造する事は禁止されています。破損、誤作動等の修理は必ず有資格者（施工代理店）にて実施して下さい。有資格者ではない人間により結果として人的または物的損害が発生して場合はメーカー及び輸入元は一切の責任を負いません。

13.2 推奨スペアパーツ

頻繁に交換が必要となる部品は定期的にご注文される事をお勧めいたします。またバキュームユニットの耐久性を確保するために交換部品はメーカーオリジナルをお使い下さい。

Filter cartridge E11	AP9910.00.00	NOVA 1	
----------------------	--------------	--------	--

13.3 バキュームシステムの利用停止

バキュームユニットのシステムを使用しなくなった場合は環境に最大限注意して処分する必要があります。
各自治体の分別規則に従ってリサイクルまたは廃棄して下さい

14 騒音について

バキュームユニットの音圧、騒音レベルは TECNOPLUS S.r.l.により測定されております。

15 振動について

フレキシブルホースを使って掃除する際、バキュームユニットと作業者の身体は触れないので、振動による人体への影響はありません。

16 トラブルシューティング

不具合	原因	対策
吸引が稼働しない。	メインスイッチがOFF	メインスイッチを入れて下さい。
	マイクロラインが接続されていない	21、22 ページ参照
	手動ボールバルブが正しく設置されていない。またはバルブが開いている。	23、24 ページ参照
	コントロールパネルがアラームを出している。	コントロールパネルの取扱説明書を参照して下さい。
燃料の吸引量が少ない。	フィルターカートリッジが汚れている。	フィルターカートリッジをクリーニングして下さい。
	吸入ホースからエアーが漏れている。	ホースや接続部を確認して下さい。
	ダストコンテナのガスケットが損傷している。	交換して下さい。
	パイプ内が詰まっている。	施工代理店を呼んで下さい。
	排気口が詰まっている。	施工代理店を呼んで下さい。

17 保証について

<限定保証条件>

メーカーは原材料及び製品に欠陥がない事を購入日から1年間保証します。(但し、消耗品は除く)

この保証は譲渡する事は出来ません。法律で禁止されている場合を除き、最初の購入者(ユーザー)に限定されます。この保証は購入者へ特定の法的権利を付与し、購入者は現地の法律に従って変更される権利を主張することが出来ます。

製品を使用する前に全ての警告と指示を読んで下さい。

製造業者の完全な責任と購入者の独占的な救済措置は、製造業者の裁量に委ねられています。

①製品の修理または交換の判断。

②メーカーまたは販売者が合意して指定の場所へ領収書の控えと共に返品された場合の返金。

現在の法律で禁止されている事項を除き、輸送費を加算することも可能です。

部品の交換、修理についてはメーカー判断にて新品または修理済品をもって保証出来る物とします。交換した場合や低額の返金後の残りの保証期間はメーカー判断で準拠され追加保証されます。

この保証は下記の場合、保証しておりません。

- ①誤った使用、天災、過失、改造、修理、または許可されていない分解
- ②メンテナンス作業、接続や設置で指示に従わない場合、間違った電気配線
- ③メーカーの純正部品を使っていない場合

呼び出しは販売店へお問い合わせ下さい。販売者はこの保証条件の詳細を確認して下さい。販売店が対応出来ない場合はメーカーへ直接問い合わせする事が可能です。連絡先は下記サイトを参照して下さい。

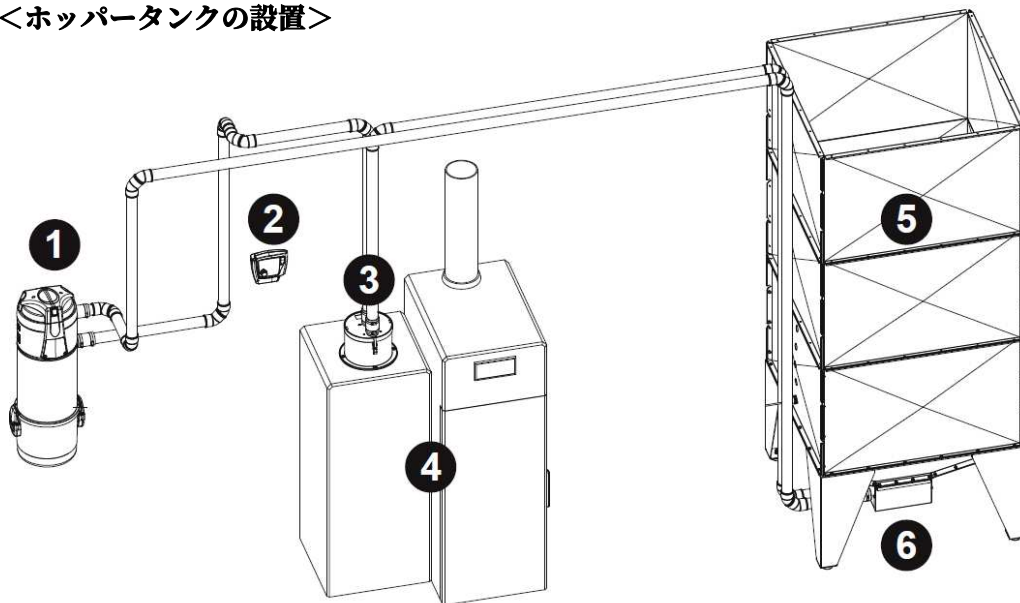
<http://www.advanceeasymoving.com/>

法律で禁止されている事項を除き、正しい使用方法に基づき一定期間保証されます。一部の特定の管轄地域では、必然的または付随的な損害に対して責任の除外、制限が認められていないので、保証の範囲が全てに適用されるわけではございません。この保証は各自治体の法令に沿って特定の権利を与えるものです。エンドユーザー向けの製品の販売に関連する国内法律によって支配される法的権利の消費者利益のため、これらの権利は保証の影響を受けません。

販売者、代理人または雇用者は、メーカーの保証条件の変更、延長を行うことはできません。

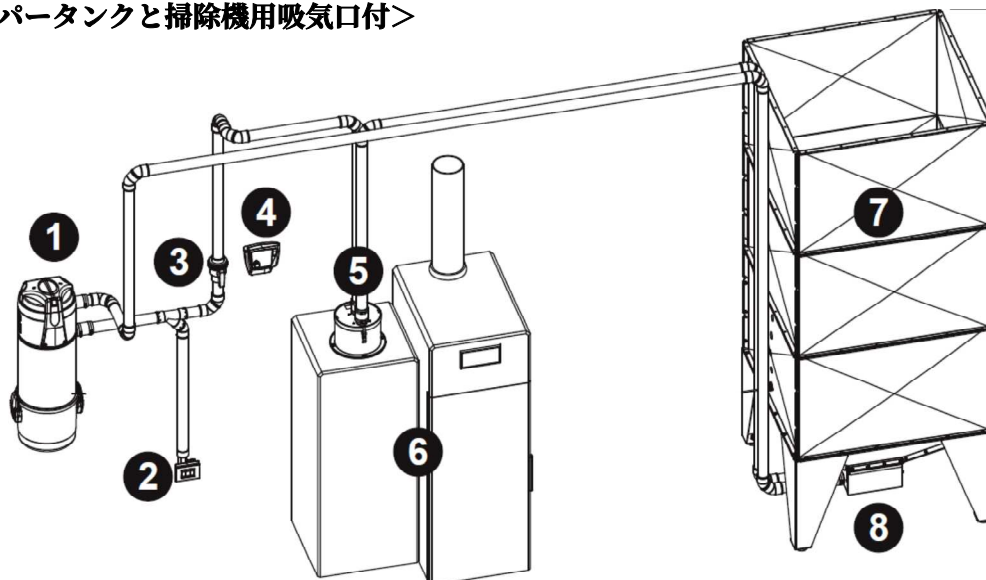
ADVANCE システム例

<ホッパータンクの設置>



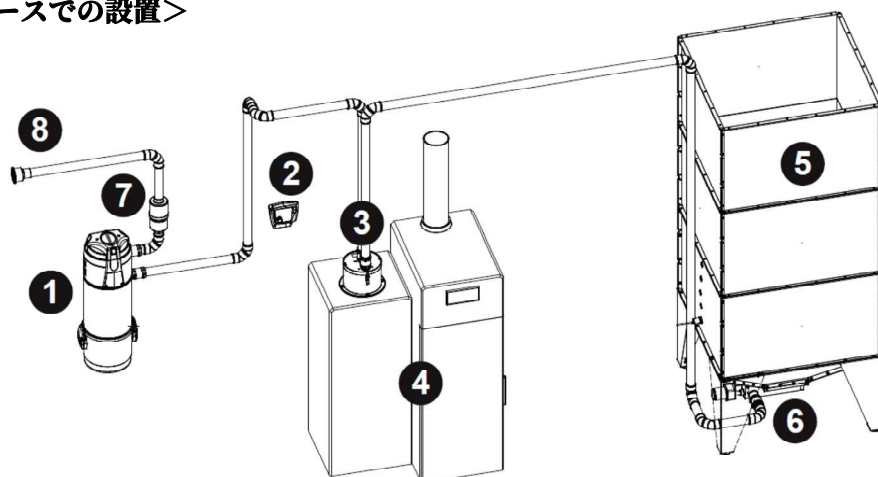
- 1 Nova 1 バキュームユニット art. AP1000.50.00
- 2 コントロールパネル art. AP4200.00.01
- 3 ディスペンサータンク art. AP3400.10.01
- 4 補助タンク付ボイラー
- 5 ホッパータンク art. AP3410.00.02 - AP3420.00.02
- 6 タンクボトム・バキュームユニット art. AP3400.00.02

<ホッパータンクと掃除機用吸気口付>



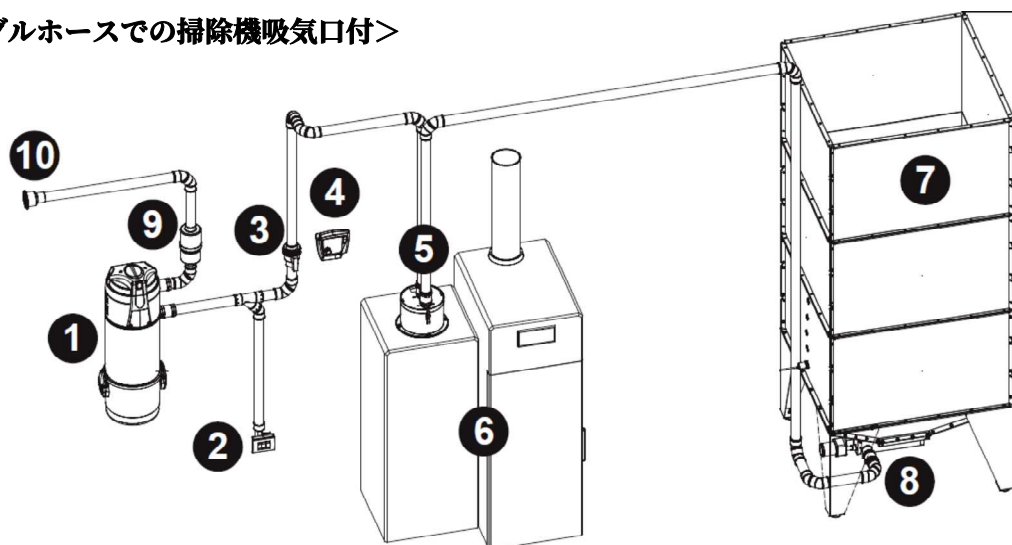
- 1 Nova 1 バキュームユニット art. AP1000.50.00
- 2 掃除機用吸気口 AP1400.32.00 - AP1500.32.00
- 3 手動切り替えボールバルブ art. AP2000.50.00
- 4 コントロールパネル art. AP4200.00.01
- 5 ディスペンサータンク art. AP3400.10.01
- 6 補助タンク付ボイラー
- 7 ホッパータンク art. AP3410.00.02 - AP3420.00.02
- 8 タンクボトム・バキュームユニット art. AP3400.00.02 - AP3400.00.03

<シングルホースでの設置>



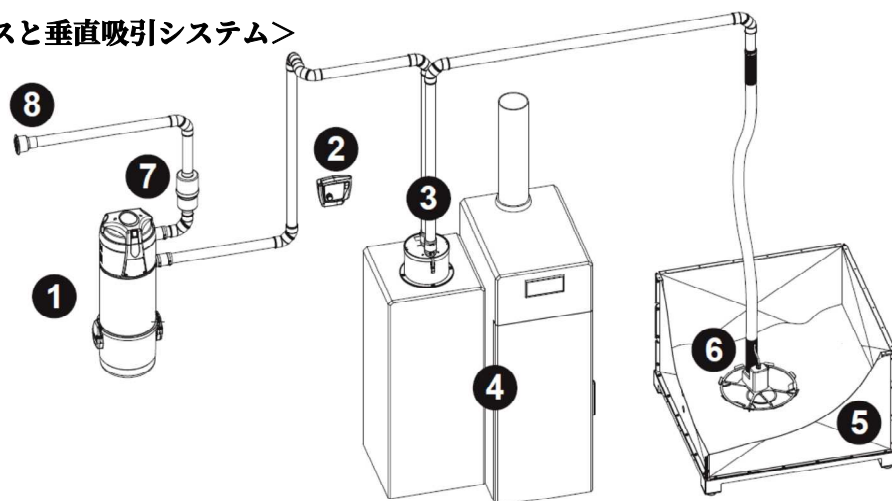
- 1 Nova 1 バキュームユニット art. AP1000.50.00
- 2 コントロールパネル art. AP4200.00.01
- 3 ディスペンサータンク art. AP3400.10.01
- 4 補助タンク付ボイラー
- 5 ホッパータンク art. AP3410.00.02 - AP3420.00.02
- 6 スクリュー式タンクボトムケース art. AP3400.00.03
- 7 PVC 消音器 art. AP5000.50.03
- 8 エアーベント art. AP5000.50.02

<シングルホースでの掃除機吸気口付>



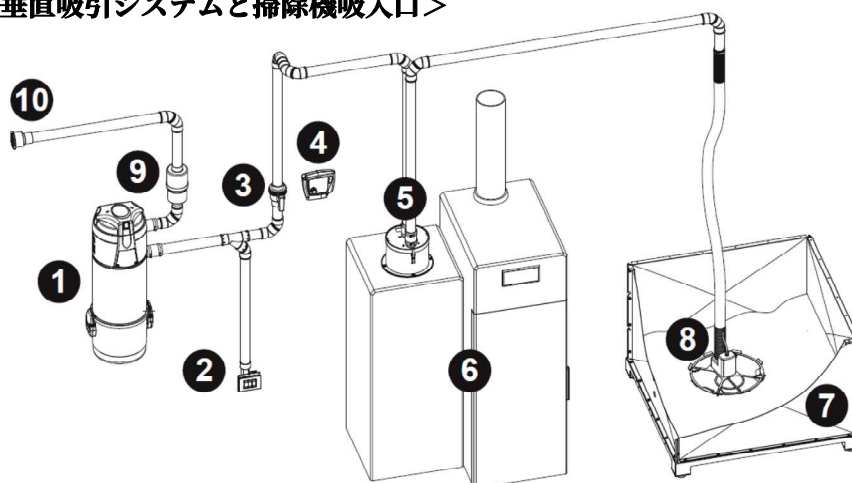
- 1 Nova 1 バキュームユニット art. AP1000.50.00
- 2 掃除機吸気口 art. AP1400.32.00 - AP1500.32.00
- 3 手動切り替え式ボールバルブ art. AP2000.50.00
- 4 コントロールパネル art. AP4200.00.01
- 5 ディスペンサータンク art. AP3400.10.01
- 6 補助タンク付ボイラー
- 7 ホッパータンク art. AP3410.00.02 - AP3420.00.02
- 8 スクリュー式タンクボトムケース art. AP3400.00.03
- 9 PVC 消音器 art. AP5000.50.03
- 10 エアーベント art. AP5000.50.02

<シングルホースと垂直吸引システム>



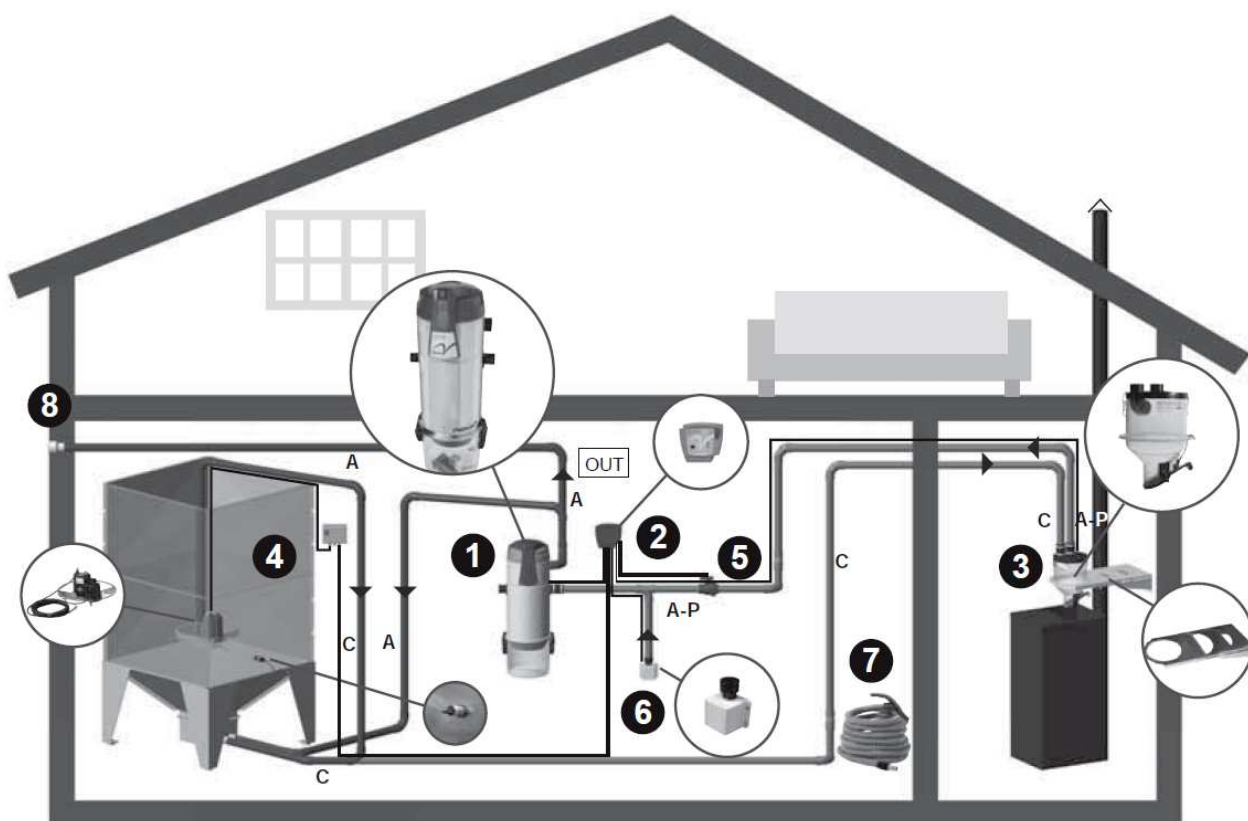
- 1 Nova 1 バキュームユニット art. AP1000.50.00
- 2 コントロールパネル art. AP4200.00.01
- 3 ディスペンサータンク art. AP3400.10.01
- 4 補助タンク付ボイラー
- 5 ホッパータンク art. AP3410.00.01 - AP3420.00.01
- 6 電動式垂直吸入器 art. AP3400.00.04
- 7 PVC 消音器 art. AP5000.50.03
- 8 エアーベント art. AP5000.5

<シングルホースと垂直吸引システムと掃除機吸入口>



- 1 Nova 1 バキュームユニット art. AP1000.50.00
- 2 掃除機吸入口 art. AP1400.32.00 - AP1500.32.00
- 3 手動切り替え式ボールバルブ art. AP2000.50.00
- 4 コントロールパネル art. AP4200.00.01
- 5 ディスペンサータンク art. AP3400.10.01
- 6 補助タンク付ボイラー
- 7 ホッパータンク art. AP3410.00.01 - AP3420.00.01
- 8 電動式垂直吸入器 art. AP3400.00.04
- 9 PVC 消音器 art. AP5000.50.03
- 10 エアーベント art. AP5000.50.02

<セントラルバキュームシステム例>



- 1 バキュームユニット
- 2 コントロールパネル
- 3 ディスペンサータンク
- 4 ホッパタンク
- 5 掃除機吸入口用切り替えボールバルブ (6)
- 6 ボイラー及び屋内掃除機吸入口
- 7 掃除機用フレキシブルホース
- 8 排気口